

ML#002

MonnaLisa#002
【MOD】 PRESENTS
2006. SUMMER

『QUIZ MAGIC ACADEMY 3』
SHALON

for adult only



『ML#002』

MonnaLisa#002

[MOD] PRESENTS

2006.SUMMER

『QUIZ MAGIC ACADEMY 3』

SHALON

for adult only



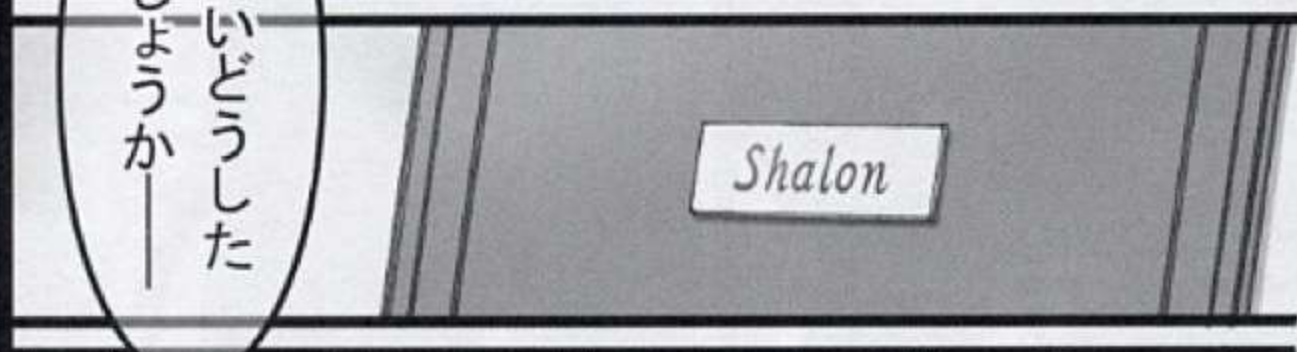
- 1：ジーク・ツンテレ！！（挨拶）
どうも、秋芳涼太郎と申します。
今回は『QMA』のシャロン本です。
- 2：実は『QMA』は3になってから初めて遊ぶようになったのですが、元々クイズゲーム好きだったことに加えて、シャロンの可愛らしさも相まってコロリとハマってしまいました。
まあ、そんなわけで「シャロン本作ったるぜ！」と息巻いたまでは良かったのですが、これが想像以上の難産で、意気込みだけが空回り。
途中、何度アニメ『涼宮ハルヒの憂鬱』に現実逃避したか知れません。いや、マジで『ハルヒ』めっちゃ面白いな！ 原作全巻揃えちまったぜ！
あ、『ハルヒ』の話はいいですかそうですか……
で、話を元に戻しますが、様々な紆余曲折はあったものの（主にハルヒにハマったりとかハルヒにハマったりとかハルヒにハマったりとか）、そこはそれ、妄想の力で乗り切って、なんとか本にできました。
- 3：ワタクシの同人誌はちょくちょく読んでる方が赤面モノの恥ずかしいセリフがポンポン飛び出してくる傾向があるのですが、今回も例に漏れずかなり甘党向けの味付けになっております（´ω`）
また、僕の脳内においてはシャロンとカイルの組み合わせが基本カップリングとなっておりますので、ご了承ください。
気丈そうなツンテレお嬢様と、苦労人風で穏やかな努力家って、いかにも真逆の立場同士のような感じがして気に入っているのです。互いが相手に自分のないものを求め合うような関係の2人っていうのが、いち同人作家としては果てしなく妄想が広がる風味なのでございます（笑
- 4：ではではツンテレ甘エロ本、ちょっとでもお気に召したら幸いです～

2006.06.18. 秋芳涼太郎



えーっと…

ここですね
シャロンの部屋は



いったいどうした
のでしょっかー



突然 呼び出したり
なんかしてー





さっさと中に
入りなさい

……待ちくたびれたわ



ドアを
ノックもしてないのに
僕が来たのがわかった
んですか？

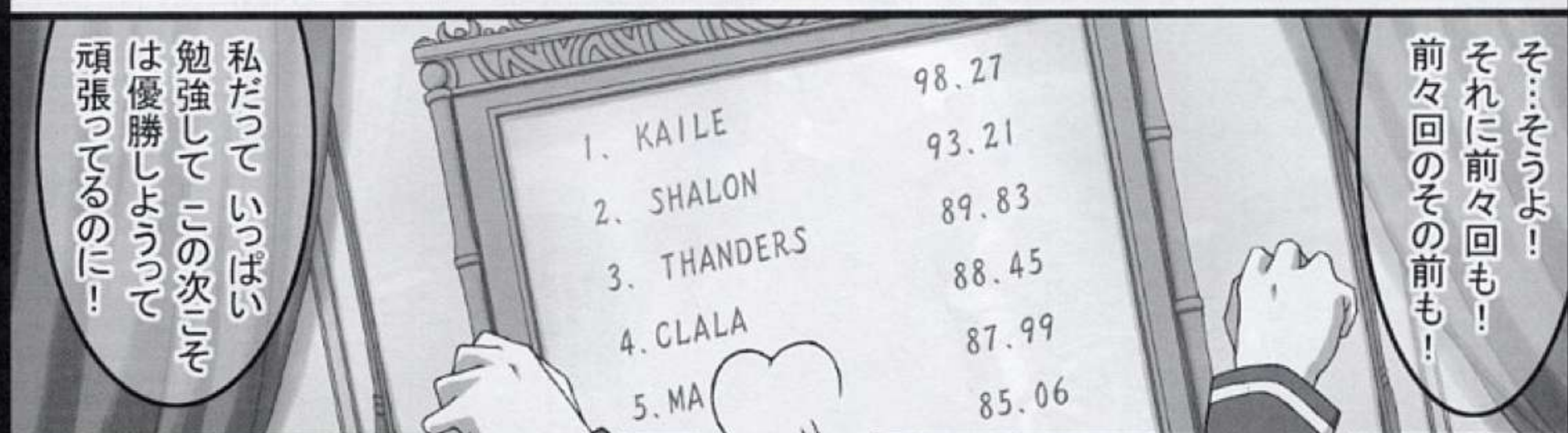
気配でね 他の
誰にも聞かれたく
ない用件ですもの
そのぐらい敏感
にもなります



誰にも——って
そんな大事な話
なんですか？

大事？……
そうね 私と貴方の
今後に関わる重要な
ことだわ







もう…
もうサイテー

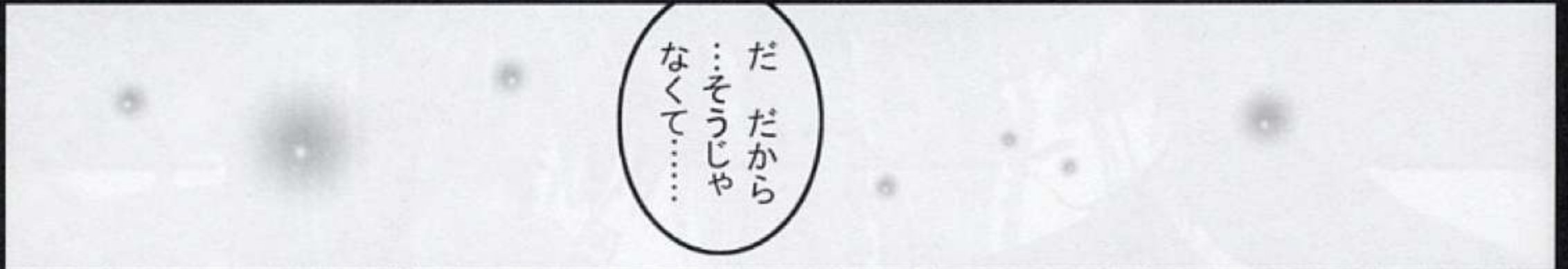
いつも私の
邪魔ばかり
バカバカバカ…
このバカイル!

えと…シヤロン
大事な話って
いうのは
そのこと…?



ちがーわ
よッ!!!

うわっ



だ だから
…そうじゃ
なくて…



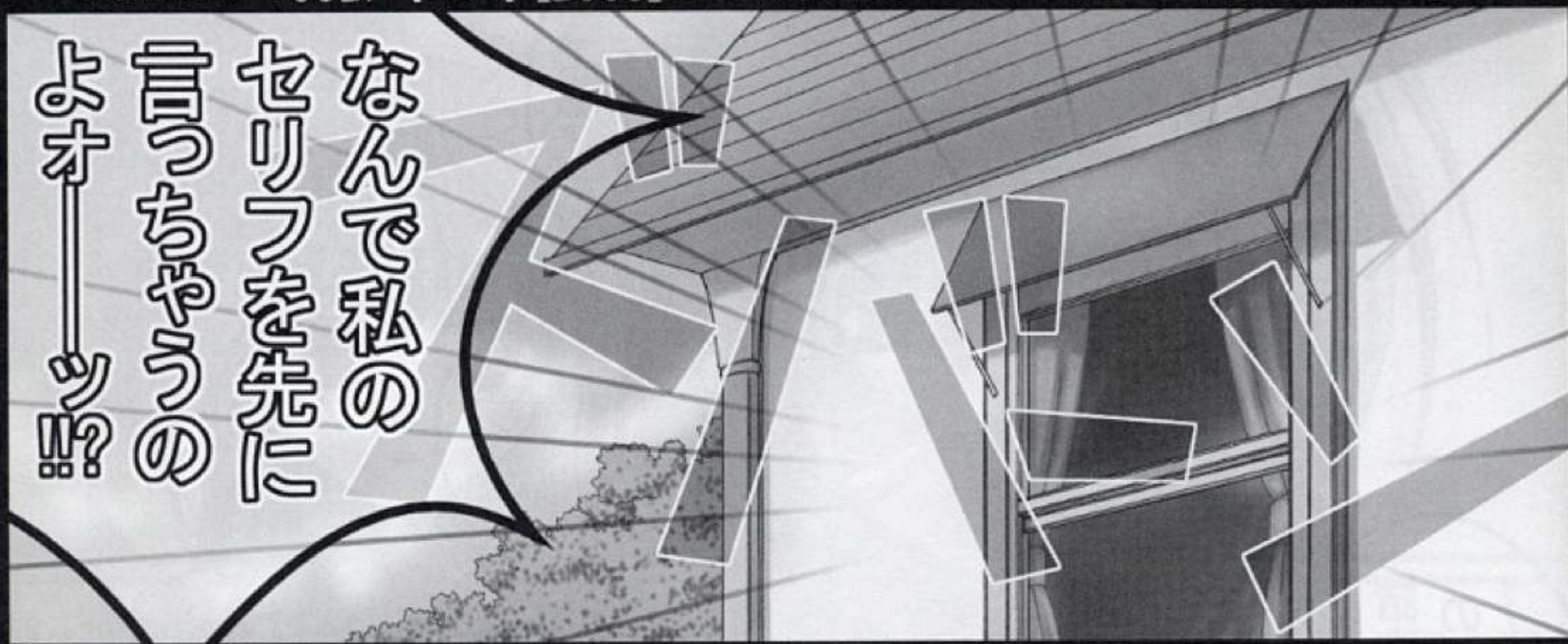
……



わっ 私は…ずっと
前からそんなバカな
貴方のことが……

その…
す…すっ
す…!!





なんで私のセリフを先に言っちやうのよオ——ッ!!?



また邪魔された!!
サイテー—最悪!!

この超バカイル

シヤ...
シヤロン外に
聞こえます



もう...信じられない
私が今日どれだけ

ぐす...

貴方をここへ呼ぶのに
勇気を振り絞ったか
知れないのに——

...うん



でも
たった今

シャロンが言葉に
詰まって真っ赤になる
のを見て——すごく
嬉しかったんです



それで…どうしても
今僕から好きって
言いたくなってる



ダメ……
ですか？

……
証拠……



証拠を見せてよ

……

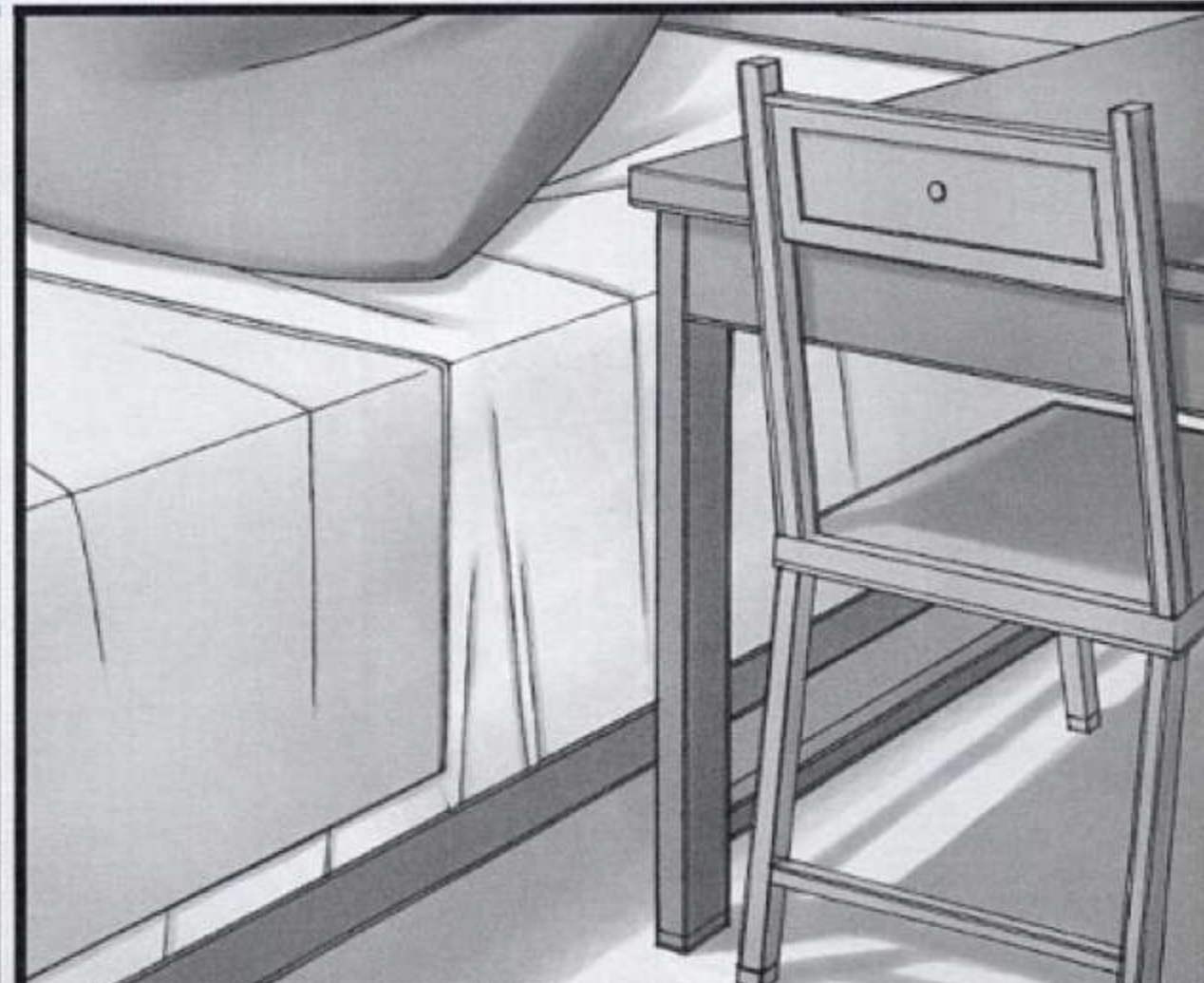
え？



わっ 私が好きだって
——いちばん大好き
なんだって……

ちやんと
態度で示して
……見せて頂戴

とわっっ……





…いじわる?
今日から貴方は私だけ
のものなんだから——
これから私のことしか
考えられない身体に
してやるんだからねッ



んっ…!





が…
がっかりして
るんでしょ…??



はあっ

…僕はシャロンの胸
が好きです 他の
どんな胸よりも



んう…

わ私の胸…
ちいさいから



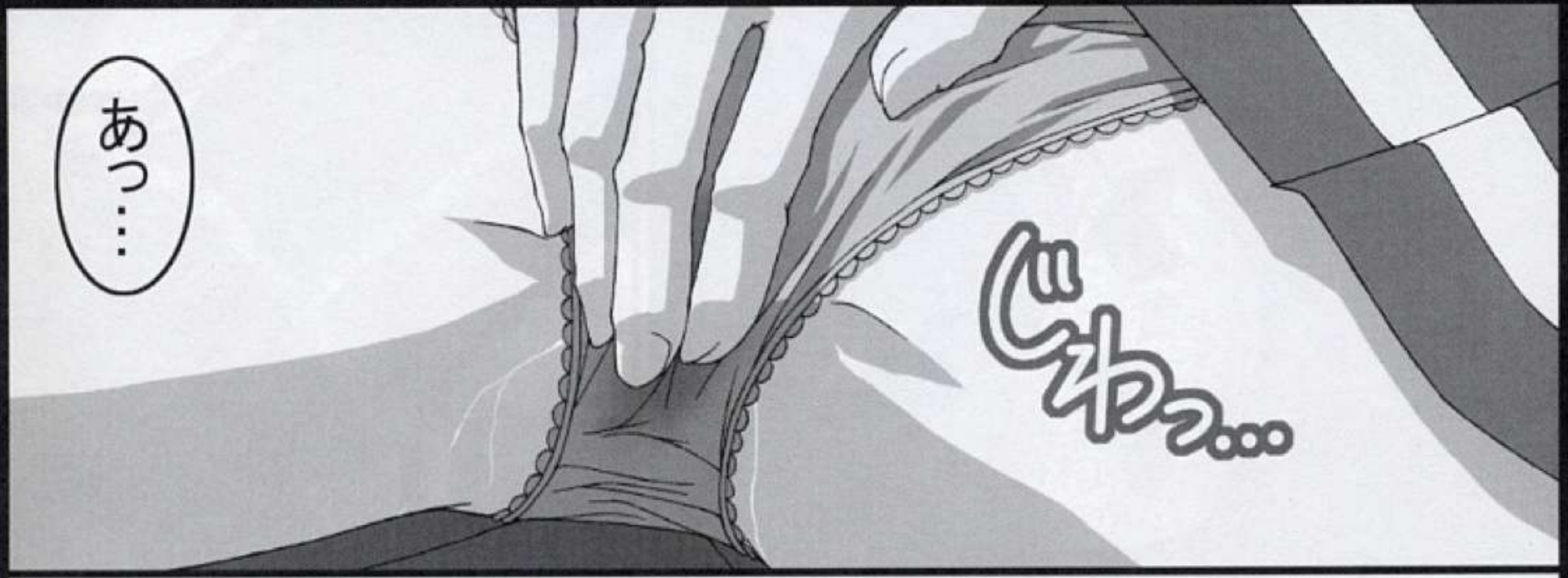
—あ…

…うん…?



バカ…

……





…ンヤロン



ストゥッ…



ひとりに
なりたい

ンヤロン…



え…

くちゅ…

えへっ

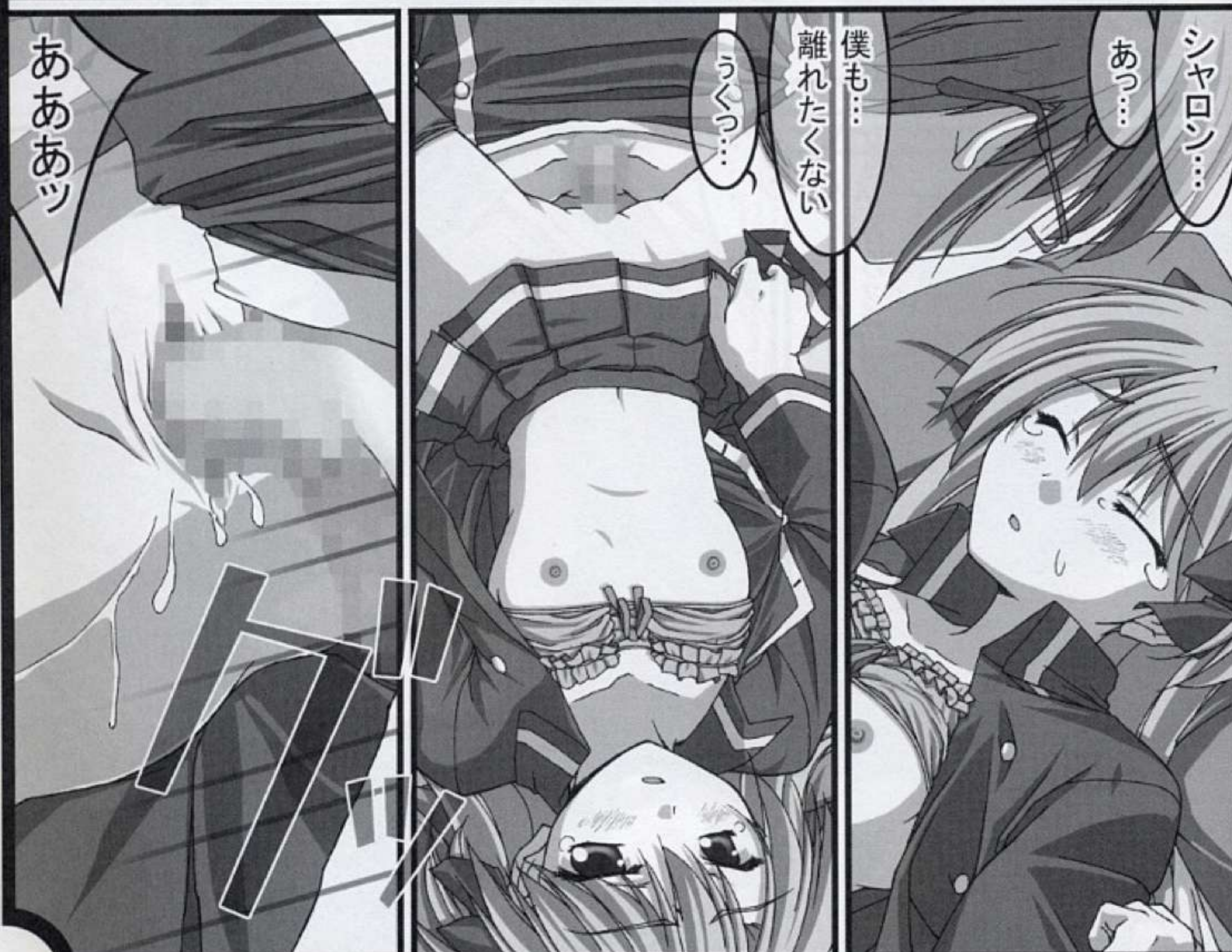


…あ



ここれで貴方は…
私のものだからねっ

もう何があつたつて
ぜ絶対離れて…
あげないんだから



シヤロン…

あっ…

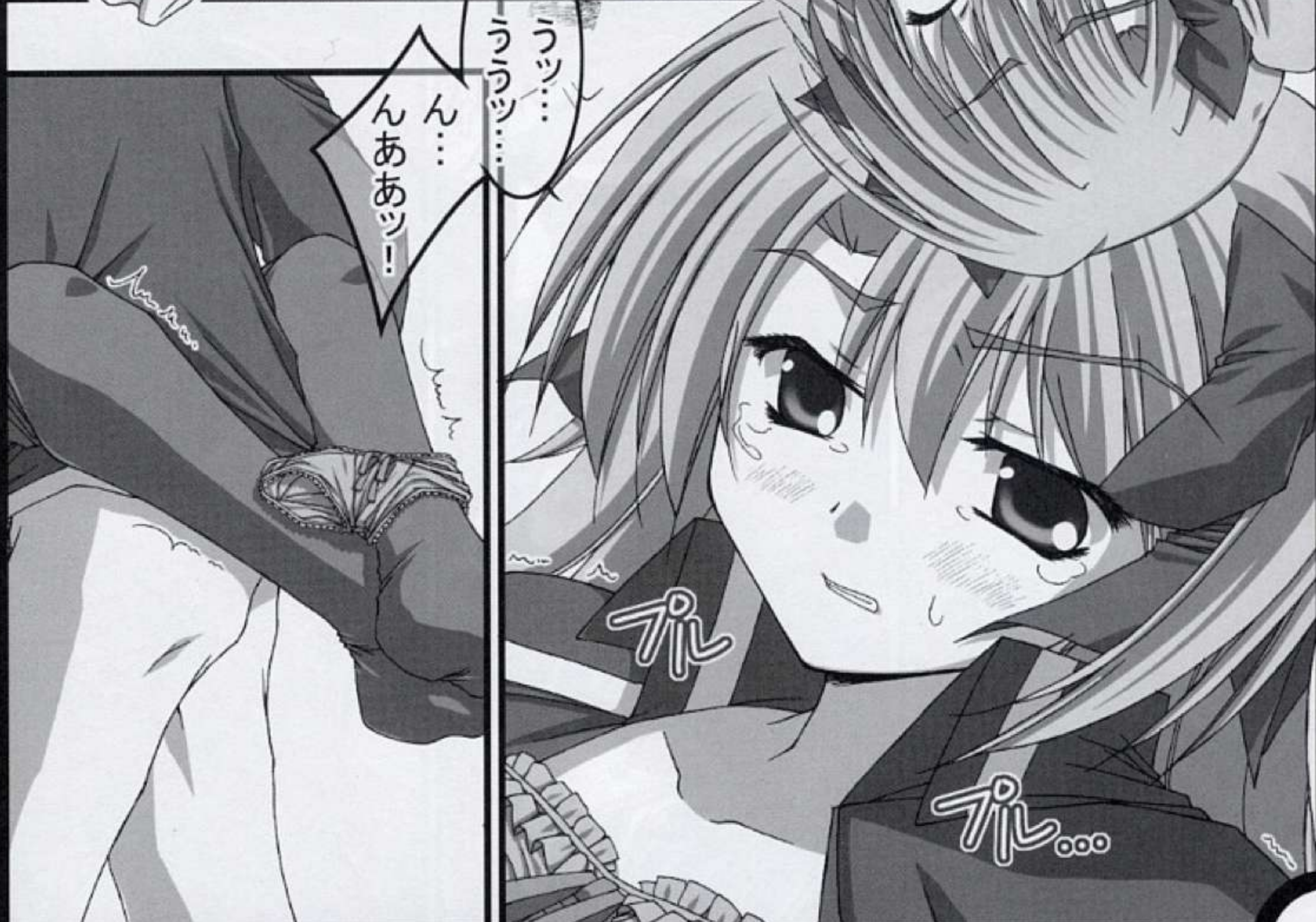
僕も…

離れたくない

うくっ…

あああッ

あああ
あああ
あああ
ツ
!!!!



んんん
んんん
んんん
んんん



う…うっ
—そ…

…
うっ

シャロン…辛く
ないですか？

はあっ
はあ！



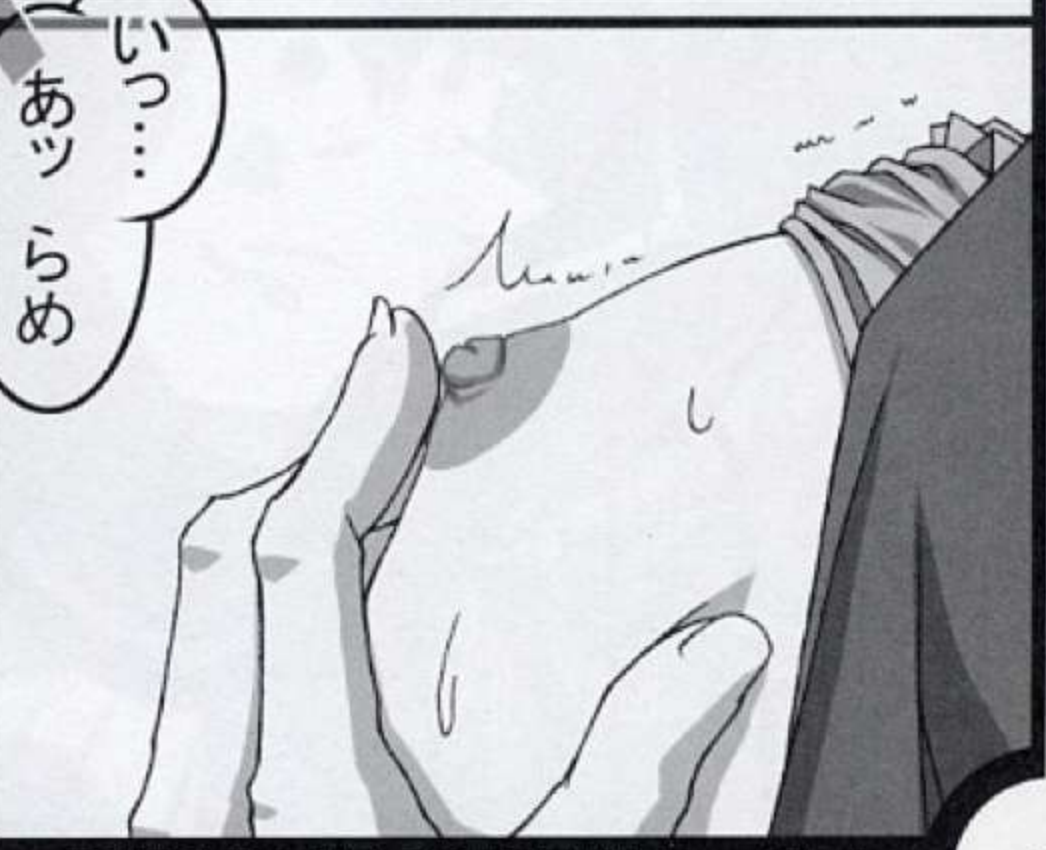
…続けなさいよね
このまま私の中で
イかないと…しよ
承知しないんだから

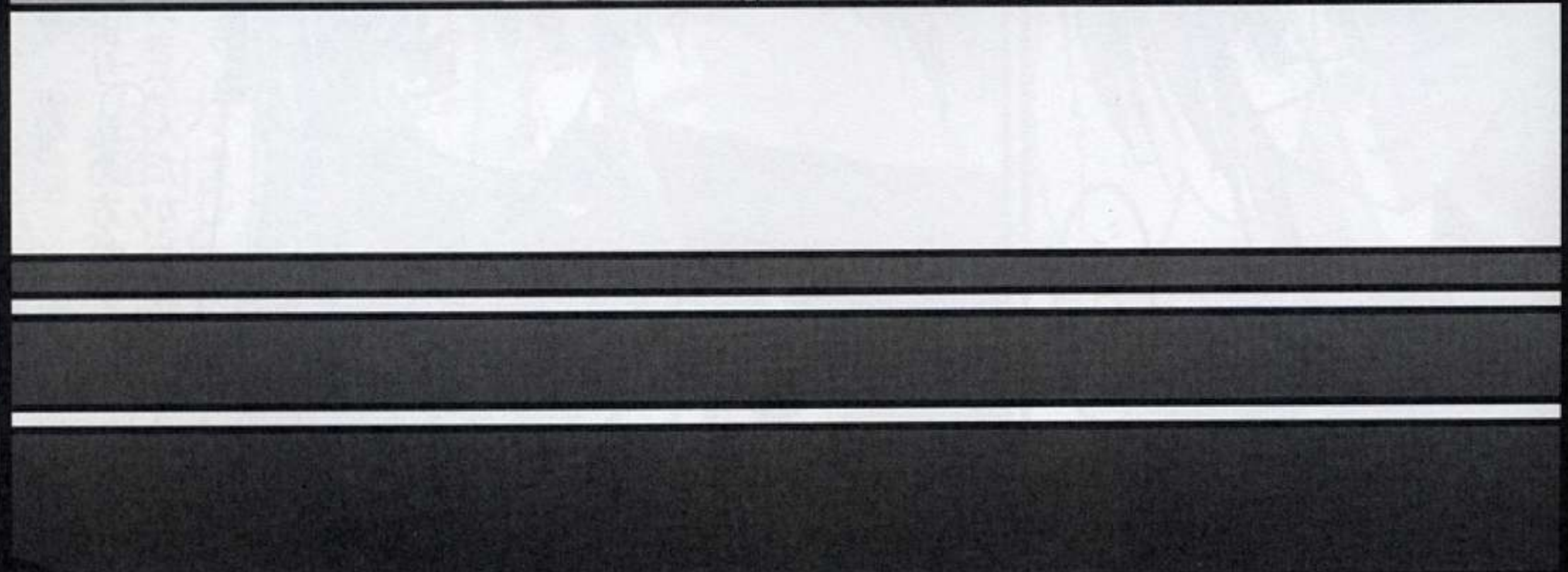
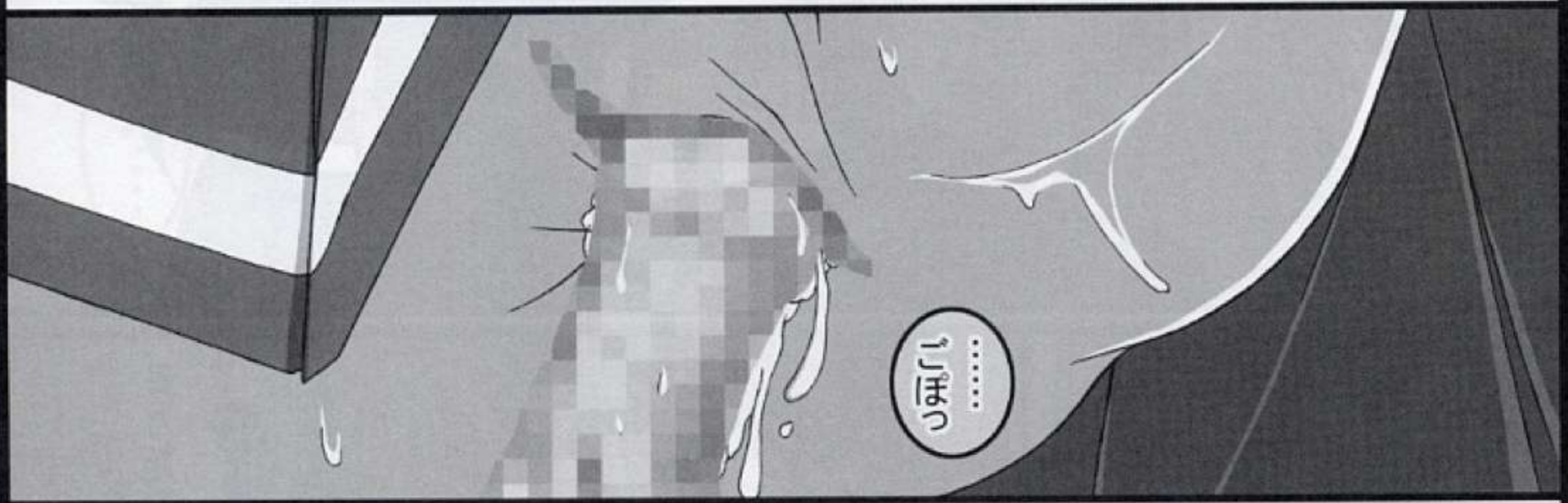
…そんなこと
どうでもいいから
はっ早く—

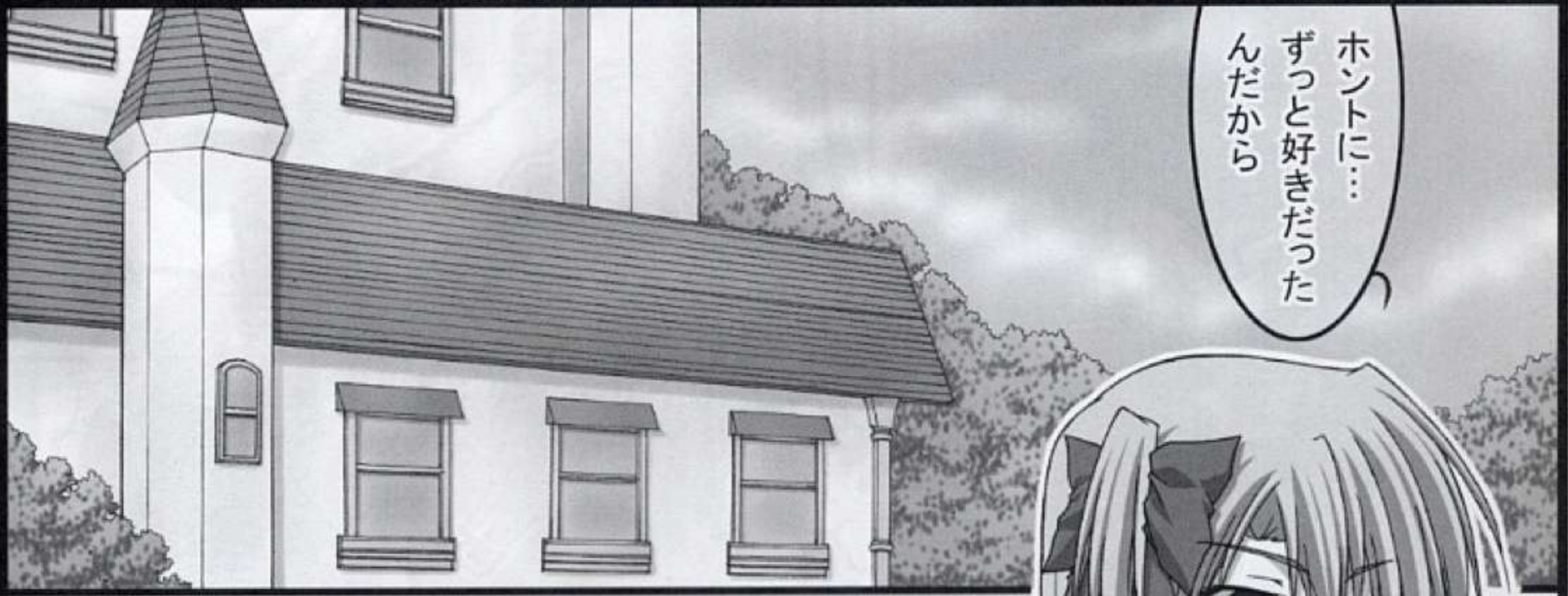


あああッ!!

…シャロン







ホントに…
ずっと好きだった
んだから



そうよ… 私の方が
絶対先に好きになった
に決まってる



シヤロン…



いいこと？ 貴方が
想ってるより 私の方がずっと
貴方を好きなんだからねッ



うわー

そんなに可愛い
んですか……？



わっ……



私は真剣
なんだからッ！

そんな風に
バカにしてー

ちよ……僕は別に
バカにしたりなんか

バカはどっちよ
この超バカイル!!

END

『ML#002』
2006.6

□IMPRINT□

発行：【MOD】

発行者：秋芳涼太郎

印刷：ねこのしっぽ様

Web) <http://www1.odn.ne.jp/~cci93620/index.html>

※注) 本誌の無断転載・転用は禁止しています。



【MOD】 PRESENTS/ 『QUIZ MAGIC ACADEMY 3』 /SHALON/2006.SUMMER/*for adult only*
『ML#002』